県教育支援センター（SCHOOL“S”）による支援

経営目標　個々の児童生徒の社会的自立に向けた成長を支援する。

育成したい力　○ 相談できる力　○ 自分の強みを知り、生かす力

心のふれあい相談室（県立教育センター内）

◆相談業務　（不登校等・いじめ）相談指導員・心理療法士
月～金　9:00～16:00　電話／来室／オンライン

相談　高校生

連携

社会とのつながり
学習機会の確保

◆教育支援業務（県の教育支援センター）
愛称：SCHOOL“S”（スクールエス）
指導主事・相談指導員・学生ボランティア

児童生徒（Students）が
自分で選んだ（Select）
秘密基地（Secret）のようにワクワクする
特別な（Special）
場所（Space）



児童生徒自身が利用方法・内容を選択し自己決定する
（時間割（MY時間割）の作成）

MY時間割で活用する学習方法の例

来室による利用（SCHOOL “S”）



火・木・金　9:30～14:00
＊（金）pmは探究タイム

・教科書や問題集による各教科等の学習
・ソーシャルスキルトレーニング
・体験的な活動（農作業・調理・スポーツなど）
・探究的な活動
・児童生徒が企画する活動　など

※来室時にオンラインの利用可能

オンラインによる利用
（自宅・市町教育支援センター等から）



火～金　9:30～14:00

・指導主事等による
同時方向型プログラム配信
・ソーシャルトレーニング
・他自治体等との交流プログラム
・児童生徒が企画する活動　など

※ 来室による利用も可能

併用利用可

個々の状況に応じた伴走支援

個別のサポート計画の作成

オンライン参加

「ひろしまオンラインプログラム」　※SCHOOL“S”利用者に限らず、県内すべての小中学生の参加が可能

子供たちの学びの 選択肢の一つとしての機能を強化

◎学びの場としての環境づくり　◎オンラインでの利用ができる機器を整備

利用状況等の共有
拡大関係者会議等の連携

オンラインによる利用

学 校

SSR
スペシャル
サポートルーム



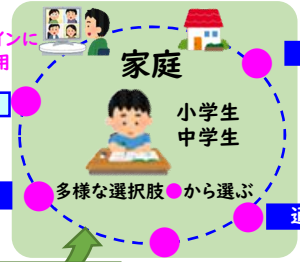
通常の教室



通学

連携

オンラインによる利用



通室

通室

民間団体
（フリースクール等）

アウトリーチ
※特に必要な場合

通室

各市町
教育支援センター

連携・協働

オンラインによる利用

連携

大学等専門機関
NPO法人等

連携・協働

